

## 文教福祉常任委員会 会議録（要旨）

開催日時	令和6年8月21日（水） 9時53分～11時00分
開催場所	第2委員会室
出席委員	清水文雄 委員長、土屋克之 副委員長 夷藤 満、北川悦子、生田勇人、川口正己
欠席委員	（なし）
オブザーバー	（なし）
傍聴者	（なし）
説明員	桐山 教育長、助田 町民福祉部長、中川 町民福祉部担当部長、上出 教育部長兼学校教育課長、源 住民課長、川本 住民課担当課長（環境管理室長）、吉田 子育て支援課長、石垣 保険年金課長、秋田 福祉課長、上前保険年金課担当課長兼福祉課担当課長（保健センター所長兼地域包括支援センター所長）、中村 文化スポーツ課長
事務局・書記	中村 書記

### 議 件

#### （1）執行部からの報告事項

- ・事務の相互委託の廃止について（広域行政窓口サービスの終了について）

住民票と戸籍の広域交付の実施や、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスが普及したことから、かほく市以南の7市3町間の証明書交付等に係る事務の相互委託に関する規約を廃止し、広域行政窓口サービスを終了する。令和6年9月会議に上程し、令和7年4月1日に廃止。

#### 【委員】

7市3町の中で川北町のみコンビニ交付サービスを行っていないが、今後サービス開始の予定はあるのか。

#### 【説明員】

現時点では、コンビニ交付サービスを開始するとは聞いていない。

- ・被災者見守り相談支援事業の進捗状況について

内灘町社会福祉協議会に委託している事業の活動実績等、進捗状況は資料のとおり。今後の課題として、町会との連携やふれあいや癒しを目的としたイベントの開催があげられた。9月2日(月)午後1時30分より、文化会館1階ロビーにてイベントを開催予定。

#### 【委員】

このイベントはどういった方が対象で、詳しい実施要項、予算等はどうなっているのか。

#### 【説明員】

対象となるのは被災し町外から内灘町へ避難されている方とその家族、知人であり、対象者へは案内を出している。社協のボランティアセンターを通じて協力者を募っており、収支内訳等は早急に報告する。また、町内で被災された方を対象としたイベント開催も今後検討していく。

・部活動地域移行について

内灘中学校における休日の部活動の地域移行について、令和8年9月を達成目標と設定し、取り組みを進めていく。可能な部活動から順次移行させ、将来的には平日の活動も地域移行できるよう取り組んでいく。この時期については、現在部活動に在籍している1年生の最後の大会が8月に終了することに加え、来年度以降、部活動へ入部する生徒への説明を考慮したものである。

【委員】

休日の大会出場はどうなるのか。

【説明員】

中体連主催の大会に、地域クラブとしてエントリーできない競技もあるため、当面は部活動としてエントリーし、引率等は学校に願います。

【委員】

プラッツうちなだの人員を増やし、指導員を雇用することはできないのか。

【説明員】

実証事業を経て、具体的な体制を検討していく。

・イベント・行事について

「ツエーゲン金沢ホームタウンサンクスデー」…9月14日(土) 午後6時～

「各保育所運動会」…9月21日(土)～10月19日(土)

「内灘中学校体育祭」…9月26日(木) 午前8時20分～

「第16回内灘町社会福祉大会」…10月3日(木) 午前9時30分～

「内灘町戦没者慰霊式」…10月11日(金) 午前10時～

「各小学校運動会」…10月12日(土)

(2) その他

・地震で被害を受けた町公共施設について

西荒屋小学校については、杭の被災調査を行った結果、補強すれば建物は利用可能と判断されたため、9月会議に復旧にかかる実施設計の補正予算を提出する予定。

室公民館については、2月下旬に受けた文部科学省の被災度区分判定調査の結果、上部構造は小破であり、改修による復旧に向けた実施設計を進めていたが、7月下旬の設計業者による現地調査の結果、上部構造は大破であり、建替が必要との報告を受け、ホール、ホール横の和室等の使用を7月末から禁止した。使用ができない期間中の活動場所等は地区と相談し、決まり次第報告。また、当初、改修の判定であったため、建替については、文部科学省と改めて協議していく。

北部保育所についても、西荒屋小学校の結果を受け、小学校周辺での建設に向けて、調査費用を9月補正予算に計上予定。

(以上)